

飛翔

発行責任者
平塚MAC
山本 和昭



平塚MAC
定時総会

各議案承認される

各部会紹介で熱い思い伝わる

4月17日に平塚MAC定時総会を開催しました。当日は28名の参加と18名の委任状をもって総会が成立し、予定の議事は賛成多数で可決されました。

質疑では会のイベントとして外部に門戸を開き、一般の人も参加するなどの外への発信があっても良いのでは？ また、繰越金が多くなっているが、使途の予定はあるか？ などのご意見・質問がありました。各議案採決の後、役員、部会世話人並びに新入会員の紹介・挨拶をいただきました。

詳細は総会議事録をご覧ください。

【部会活動の紹介】

最後に各部会世話人代表からの部会PR時間を設け、



予定された2時間があつという間に過ぎてしまいました。名残は尽きないものの再会を約してお開きとなりました。飲み足りないのか話し足

それぞれ熱のこもった部会活動の紹介と参加促進への

お願いがありました。

役員会 事務局

懇親会で一年の英気を養う

総会終了後は中国料理店「隆泉楼」で、14名の参加を得て和やか名懇親会となりました。

それぞれ好みの飲み物と中華料理を堪能しつつ、またお互いの近況なども確認し合いながら、各テーブルとも話の途切れることなく賑やかな懇談となりました。MACにはいろいろな経

会員に聞く

りないのか、二次会に足を延ばした方もおられたようです。

今回は参加できなかった

方も、次回はより多くの方にご参加いただけることを願っております。

笹ヶ瀬 正二 記

『健康長寿の秘訣に迫る』

MAC最高齢の一人で、いつも元気潑刺な高橋龍正さんに飛翔編集員がインタビューさせていただきました。

高橋さんは昭和6年東京足立区の生まれで御年93歳です。現役時のお仕事は郵便局一筋で平成10年まで50年間勤められたそうです。平塚との縁は、昭和40年に結婚し平塚に住まうようになったとのこと。

郵便局勤めの間は、猛烈な働きぶりだったようで、もともと体が丈夫なほうでなかつた上に仕事のストレスもあり、結核に罹り3年ほど休職されたとのこと。

退職後の日々は地域の福祉活動や、友人と家庭菜園をなさったようです。特に福祉村の村長も10年間勤

められるなど地域にとつてのリーダー的な存在であったのだろうと推察しました。平塚MACには男の講座をきっかけに入会された初期メンバーでもあります。

お話を伺う中で、在職時と考え方が変わったのは、『周りの人と付き合う中でお互いに助け合つて生きる』ことの大切さを学んだとのことでした。相手の良さを探し、認める事で、結果自分も助けてもらっている

と話されていました。これは、高橋さんのお人柄が周りを優しく包み、良い人が集まる。好循環なのだなと感じました。



会員往来

【4月入会】

・齋藤 彌市
(サイトウ ヤイチ)さん
八重咲町在住

山本 和昭 記

当面のスケジュール

6/12、26、7/17、24(木)
パソコン勉強会
6/9、23、7/14、28(月)
パークゴルフの会
6/6、13、20、27、
7/4、11、18、25(金)
囲碁を楽しむ会